

重交通路線を維持管理

C判定は5年で対策完了

耐震完了も5年後めど

直轄国道の愛知県部を管理する国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所は耐震3カ年プログラム後は県庁間を結ぶ路線の落橋防止装置の設置、橋脚補強を優先的進めている。橋梁の維持管理全般では点検結果のC判定橋梁を5年間で必要な補修補強対策を終える予定だ。先進技術の導入にも積極的で、今年度は港新橋の舗装打ち替えにIH式を導入している。不調不落対策にも独自の取り組みをして、総件数の半分に上った不調不落

インタビュー

をゼロにする成果を上げている。高橋敏彦所長に管内の課題、対策を聞いた。(川端哲郎)



国土交通省中部地方整備局
名古屋国道事務所長
高橋 敏彦氏

まず、所管する路線、地域から

高橋所長 当事務所は愛知県内の一般国道1号、19号、22号、23号、41号、153号、155号、302号の8路線、総延長は425.5キロの橋、矢作川橋の3橋を残



剥落防止材塗布 (上重原高架橋)

補強は落橋防止装置の設置を優先し、次いで橋脚の耐震補強を進めています。5年後ぐらいを完了めどにしています。

今年度の耐震補強計画は

高橋 落橋防止装置設置を優先し、橋脚補強も合わせて47橋で対策を取る予定です。

5年間で点検が2巡目に入っています。点検結果の判定は

高橋 管理橋梁936橋の平成20年度末における点検の判定結果はA66橋、B494橋、C339橋、Eゼロ、S37橋です。

この判定結果を受け、どのように対策を進めていきますか

高橋 点検は5年で1巡しますから、次回点検までにC判定の橋梁の

えています。対策を終わらせたいと考

剥落対策は今年度34橋

耐震は乾式吹付、緩衝機能も

コンクリート剥落で、経過観察をしています。現在、対策中の橋梁はありますか。

高橋 平成16年の第3者被害予防措置要領を基に対策を進めています。今年度は34橋、1万5200平方メートルを実施予定です。

アルカリ骨材反応による劣化の現状と対策

高橋 22号、153号、302号で対策を終え、23号で一部対策が必要な箇所があります。

19号勝川橋橋梁補強工事、1号名古屋南部橋梁補強補修工事「乾式吹付耐震補強工法」や

事発注済みです。

1号知立安城地区橋梁補強工事「緩衝機能を有する桁間連結工法」(いづれもNETIS登録技術)の導入を特記仕様項目に入れています。理由

高橋 「乾式吹付耐震補強工法」は経済性、工期の点でも優れています。従来工法よりも経済性が10%以上減、工期は

6割減という実績が報告されています。管内では初採用で、工事は発注済みです。

一方の「緩衝機能を有する桁間連結工法」は経済性で約3割減、工期も1割強の減少を見込んでいます。工事は発注済みです。

23号港新橋の舗装打ち替え時に既設舗装の撤去にIH式を導入した理由は

高橋 23号は屈指の重厚通路線です。工事のためにその止めることはできません。交通規制をするにしてもできるだけ短時間での開放が求められます。

sto 乾式吹付耐震補強工法

NETIS KT-090036

- Sto乾式吹付工法にてポリマーセメントモルタルを増厚した耐震補強工法です
- 河積阻害等の問題に対応します

株式会社 クリテック・ジャパン
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-3-8
TEL 03-5919-4701
http://www.cretec-japan.co.jp